

あすの 健康

No.106

目次

- からだの話
「パーキンソン病」……1～3
- 赤ちゃんの四季……4
- コラム 折りおり……4
- ひょうご・小さな旅……5
- おしらせ……5～6
- 歴史を歩く……7



「コウゾ」

戸田 達史 先生に聞く

戸田 達史 先生
神戸大学大学院医学研究科
内科学講座神経内科学分野教授



今回は、中高年期に発症のピークを迎えるパーキンソン病について、戸田先生に伺います。

からだの話

パーキンソン病

嗅覚の異常を放置しない

パーキンソン病とは、どのような病気ですか。

神経伝達物質のドパミンが減少して起こる病気です。1800年に、パーキンソンという人が報告したことで、この名前がつけました。患者数は約16万人で、神経変性疾患（中枢神経の中の特定の神経細胞群が徐々に障害を受け脱落してしまう病気）の中では、アルツハイマーについて2番目に多い病気です。中年期以降に発症が増え、50〜60代が発症年齢のピークと言われています。発病に男女差はありません。

どのような症状がありますか。

ぐらついて転ぶ、手が震える、顔の表情がなくなったりというのが基本的な症状です。医学的な言葉で言うと、振戦（手足の震え）、固縮（手足のこわばり）、無動（動作が緩慢）、姿勢反射障害

（転びやすくなる）が4大症状とされます。このほか、動作がゆっくりになった、前かがみに歩くようになったなど、第三者の目からもわかりやすいです。

大事なのは「左右差」です。震えや筋肉のこわばりが身体の片方だけにみられたり、右と左で差があるというのが、この病気の特徴です。

また、安静時に震えるのも特徴のひとつです。例えば、バセドウ病など甲状腺の病気が原因で起こる振戦は、物をとろうとする時に余計に震えます。しかし、パーキンソン病の場合、物をとる時には震えは減り、じっとしている時に震えるのです。

さらに、前かがみになりやすく、首が下がってきます。でも、年をとって骨が曲がっているのは違い、ベッドの上だと普通に仰向けに寝ることができません。もし骨が曲がっていたらできないですよ。つまり、骨が変形したのではなく、筋肉がアンバランス

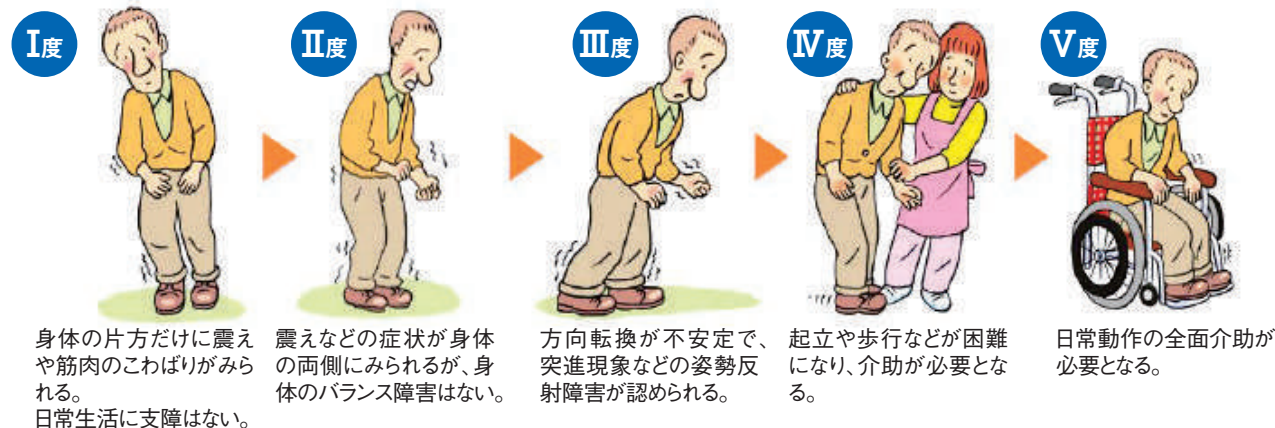


図1 症状の進行(ヤール重症度分類)

になつていくということだ。

病態は、I〜V度に分類されま
す(図1)。症状が、ゆっくりゆ
っくりと進むのも特徴のひとつで
す。数十年前は薬がなかったの
で、数年で寝たきりになると言わ
れていました。今は、たくさん薬
ができて、天寿を全うする病氣と
言われています。

—診察は何科で受けたらよいで
しょうか。

神経内科へ行ってください。ま
ずは、どんな症状がいつどのよう
に出てきたかを聴き、手が震えて
いるか、動きにくいかどうか、他
の症状はないかなどを診ます。あ
わせて、確認のための検査を行
います。

まず脳のMRI検査を行います
が、結果が正常であるというのが
特徴です。異常所見があれば、パ
ーキンソン病ではありません。

最も有効な検査が、心臓の検査
(MIBGシンチグラフィ)で
す。心臓の検査をなぜと不思議に
思われるかもしれませんが、心臓

に分布する自律神経の中の交感神
経を見るのです。正常の場合は、
輪切りにしたところに交感神経が
きれいに入っているので、馬のひ

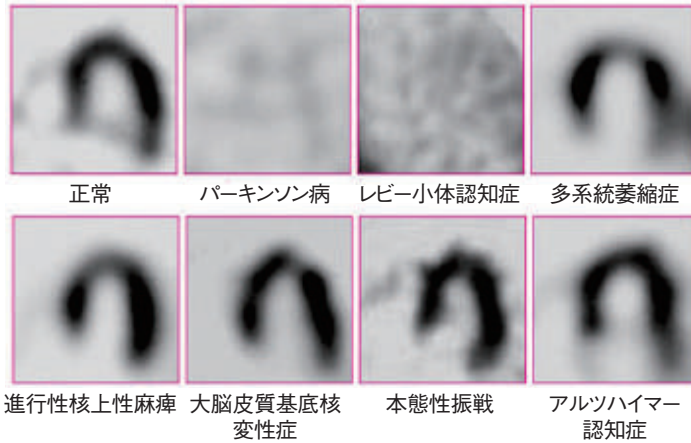


図2 MIBG心筋シンチグラフィ

づめみたいに見えます(図2)。
ところが、パーキンソン病とレビ
ー小体認知症では、初期からこの
交感神経が悪くなるので全然写ら
ないのです。この検査が最も合理
的で、写らなかつたら、ほどんど
らかに間違いのないと言ってい
くらしいの鋭敏な検査です。

さらに、脳のドパミン神経を直
接見るダットスキヤンという検査
もあります。ドパミン神経が残っ
ていると、球のように見えるので
すが、パーキンソン病では、ドパ
ミン神経が変性し脱落するので、
薄くなり見えにくくなります(図
3)。ただし、多系統萎縮症のよ
うな症状が似ている他の病氣でも
薄くなるので、最も確実に診断で
きるのは、MIBGシンチグラフィ
ー検査です。

—手足の震えが初期の症状と考
えてよろしいですか。

一般の方はもちろん、神経内科
医以外の医師にも、手足が震える
病氣だと思われることが多い
のですが、実は4大症状以外に非

運動症状がかなりたくさんあると
わかってきました。

最も有名なのが嗅覚障害、鼻が
きかなくなることです。私が医学
生の頃は、鼻が悪いということが
パーキンソン病に関係すると誰も
思っていませんでした。鼻がきか
なくなつてから10年経って震えが
出るようになるなど、今では耳鼻
科に嗅覚障害でかかっている患者
さんの10%ぐらいが、将来発症す
るのでは—とされています。炎
症や風邪でもないのに、鼻がきか
なくなつたというのは、要注意と
思ってください。

寝言を言つて暴れ出す、寝相が
悪いなどの睡眠行動異常障害もあ
ります。診察の際に、患者さんに
「寝言を言いますか」と尋ねる
と、近頃はご夫婦でも別々に寝て
いる場合が多くて、「知らない」
と。だから、たまには観察してあ
げてください。寝言を言つて動い
ているとか、夢遊病的な行動が見
られたら、ちょっと病院に行かれ
たほうがいいかなと思います。

便秘も多くみられます。あと
は、物忘れ、幻覚、うつ、関節や

筋肉など身体の痛みもあります。昔は、パーキンソン病になると認知症にはならないと言われていましたけど、今は患者さんの何割かは認知症になるというのが常識になっていきます。

—治療について教えてください。

ドパミンが減少して起こる病気なので、ドパミンをあげればいいわけです。でもドパミンは飲んで脳の中に入っていかないのです、脳内に入りその後ドパミンへと変化して脳内のドパミン量を増やす作用のある薬「L-DOPA」の服用が最も基本です。効果は高いのですが、服用時間（食前、食後）などで吸収の度合が異なります。持続時間が短くすぐに切れたり、効き過ぎて身体が勝手に動いたり（不随運動）することもあるのを、状態を見ながら服薬をコントロールすることが重要です。

もうひとつ、ドパミン受容体刺激薬があります。幻覚が起こる、眠くなるなどの副作用が起こりやすいので、飲み薬だけでなく、ゆ

っくり溶けて効き目の緩やかな貼付薬（パッチ）もよく使われています。

年齢や状態などにもよりますが、大体はL-DOPAとドパミン受容体刺激薬のふたつを組み合わせることで多いですね。

それ以外にも、ドパミンの働きを補助するいろいろな薬があり、病状にあわせて何種類かを組み合わせながらより効果的な治療が行われます。うまくコントロールできれば、40、50代の患者さんでは、発症前と変わらない状態に改善できることもあります。

どの薬も早く治療を始めたほうがより

良い結果を得ており、最近では、早期に治療を開始することによって、より良い状態を維持することができますと考えられています。

もちろん、薬物療法だけでなく

く、運動機能の低下を防ぐための運動療法、リハビリテーションは欠かせません。

また、病状の進行度によっては、手術による治療も行います。

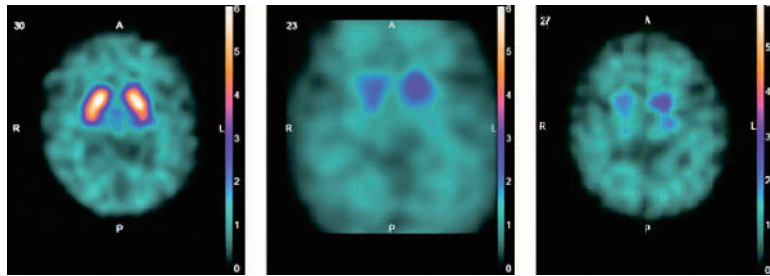


図3 ダットスキャン

—予防はどのようにすれば。

パーキンソン病は、遺伝子と環境の両方からなっているとされています。環境要因で

は、MPTPという麻薬やロテノンという農薬が、関連が強いとわかっています。

ニコチンやカフェインがドパミンと似ているからと考えられています。

それに、几帳面で内向的で心配性な人に多いと言われています。

一般的にどの疾患も、遺伝子と環境のふたつが積み木のように積み上がって、ある線を越えると発症します。遺伝要因が多い人は環境要因が少なくても発症しますし、遺伝要因はわずかでも、暴飲、暴食、運動不足、ストレスなどの環境要因が多ければ発症するというのは、どんな病気でも同じです。ご自分の生活習慣を見直してみてください。

そして気になる症状があったら、一度神経内科を受診されること。もし、近くに神経内科がない場合は、内科の先生に相談して紹介してもらいましょう。

—ありがとうございました。

疫学的に見ると、たばこを吸う人とコーヒーを飲む人に少ないです。別にたばこを吸いなさいと言っているわけではないですよ。なぜかはよくわかっていませんが、

子は天から授かった大切な宝



中村 肇 氏

このたび、神戸市総合福祉ゾー

ン「しあわせの村」にある重症心身障害児入所施設「にこにこ

ハウス医療福祉センター」の運営に携わることになりました。

私が大病院時代に診させていただいたお子さまが、当センター

で生活しておられ、お母さまにもお会いし、たいへん懐かしく

お話ししました。

戦後間もない、私がまだ小さ

い子どもの頃、いつも家の中に籠りきりの障害をもつ子が近所

に住んでいました。あるとき、母が私に話してくれた「あの子

は家中で一番立派なお部屋で、あの子だけが白いごはんを食べ、

だれよりも大切にされているの。あの家の宝ものなのよ」という

言葉を忘れることができません。障害者の笑顔や全身で表現す

る「いのちの輝き」は、周りにいる家族や私たち施設職員に、

「生きる」大きな希望と幸せを授けてくれるのを体感し、自分が

その場に居合わせることに感謝する日々です。

当センターは、神戸市唯一の入所施設として、また、生活介護や短期入所などを通じて在宅

支援事業を進めています。当施設がもつ使命は、「重症心

身障害児の生命を守り、ひとりひとりのライフステージに応じ

た利用者サービスの展開」であり、「障害の有無にかかわらず、

国民誰もが相互に人格と個性を尊重し、支え合う共生社会」の

実現を目指しています。多くの方々は、障害者施設の実態についてあまりご存知ない

と思います。利用者をはじめ、ご家族、職員の皆さんが、これ

ほど明るく、元気に過ごしている姿を、広く社会に発信してい

くのが、これからの私の役割です。

（なかもらはじめ氏：小児科医、神戸大学名誉教授）

コラム 折りおり

私事だが、近頃頻繁に夜のパーティーを楽しんでいる。と言っても、華やかな場所で開かれる豪華絢爛なパーティーではもちろんなく、子どもとの自宅「パーティー」である。

夕方、仕事が終わわり、子どもと合流する。夕食を作り、食べ、宿題のチェックをして、お風呂に入る。子どもからパーティーの誘いがあるのは、だいたいその後である。それが週の初めであれば、「一週間頑張ろうパーティー」しようよ、「金曜日ともなれば」一週間お疲れ様パーティー「しようよ」といったことばでお誘いがある。

初めの頃は、少しでも早く子どもを寝かせなければという焦りから、「何言ってるの、それより早く寝ないと」とつれなく返していたが、その時の子どものがっかりした顔と

いったら：もちろん早く寝かせたことも大事なのだが、子どもにも一日をリセットする儀式が必要なのかもしれない、と気づいた。

そこで、明日も楽しく過ごせるようにという折り、そして今日も無事に終わっ

パーティー三昧

たことへの感謝をこめて、ささやかなパーティーを開催することとした。火を使わない電池式のキャンドルを灯し、子どものお気に入りの音楽を流し、それぞれ飲み物を選ぶ。考えてみれば、夕食の時間は「これ残さな

いで食べてね！」といったお小言も多く、ゆつくりくつろぐといった雰囲気にはなっていないのかもしれない。お風呂上がり、パジャマ姿で子どもと隣り合わせに座って、お互い好きな飲み物を飲む。そんな、たった5分のパーティーが、眠りに就く前の時間をクールダウンしてくれた。そうしないと、きつとまた私は「早く歯を磨いて！」「早くベッドに入って！」と、ヒートアップしたままになっ

てしまっただろう。時間に追われ、もしくはこれからしなければいけないことの多さに圧倒され、意識することなく毎日が過ぎていってしまっているが、未来の心配でもなく、過去の後悔でもなく、「今を楽しむ」ことを子どもは毎日教えてくれている。

(S)

ひょうげい・小さな旅

神戸開港一五〇年

―旧外国人居留地を歩く―

―神戸市中央区―

神戸が開港して百五十年。節目の年だ。旧居留地を歩いた。

市役所横の花時計がある場所に旧居留地の碑が立っている。南下して東遊園地に入る。

居留地は英国人土木技師ジェームス・W・ハートの設計で、西は神戸大丸西側の鯉川筋、北は旧西国街道、東は

東町筋、南は海岸までの約二五万平方メートル。

田んぼや畑、湿地帯だった。

幕末の激動期。一八六八年（明治元年）一月一日

（旧慶応三年十二月七日）

の開港日には運上所（税関）や波止場などが出来上がっただけで、居留地は未完成だった。それでも

停泊中の欧米の軍艦が祝砲を放ち、各国の領事館は国旗を掲げて開港を祝った。その2日後、王政復古の宣言で居留地の工事は明治

新政府に受け継がれる。東遊園地の場所は生田川の土手下で、大雨のたびに氾濫した。材

木商の加納宗七が付け替え工事を、布引の滝から南下する現在



旧海軍操練所跡の碑

の新生田川になった。「内外人公園」と呼ばれ、外国人と日本人がスポーツなどでも利用した。宗七の像、日本近代洋服発祥地の碑、消防隊長を務め、スポーツを広めたアレキサンダー・C・シムの碑、ポルトガル領事で文学者としても知られるモラエス像も立っている。

京橋交差点を渡ると、旧海軍操練所跡の錨型の碑がある。勝海舟が造船、海運、海軍を発展させる拠点にしたところで、坂本龍馬も籍を置いた。126の区画が今も

整然とし、区画番号はそのまま残

っている。当時の唯一の建物

が十番館（ノザワ所有、国の重要文化財）だ。

コロニアルスタイルの

ペランダが美しい。ノザワのビル

との境に15、16と刻まれた境界石

が残っている。レンガ造の下水道

とともに、タイムスリップしたよう

うだ。十八番館はシムが初めてラム

ネを製造したところ。ラムネは「18番」と呼ばれた。

電柱のない街。外国のブランドが

溢れる。欧米文化に付加価値をつけて

ハイカラ神戸が息づいている。

あし…電車で三宮か元町の駅から徒歩5〜10分

◇『赤ちゃんの四季』出版のご案内

本誌では、小児科医の中村肇先生の執筆によるコラム「赤ちゃんの四季」（4頁参照）を連載していましたが、このほど、この企画がスタートした平成13年秋（43号）から29年夏（本号）までの16年間計64回分を、新たに加筆、編集し直し『赤ちゃんの四季』（写真）として一冊の本にまとめました。

連載当初、中村先生は、神戸大学大学院小児科学分野教授、同大学附属病院院長であられました。その後も、兵庫県立こども病院院長、阪神広域救急医療財団理事長、にこにこハウス医療福祉センター理事長など、子どもに関わる公職を歴任され、その間に出た新しい知見や研究成果、その時々々の社会問題なども取り上げられています。

全160頁の全体を通して、ベテラン小児科医として、子どもの持つ能力のすばらしさ、子育てだけにとどまらない人と人とのふれ合いの大切さを述べておられます。



お問い合わせは、神戸新聞総合出版センター（☎078・362・7140）まで。

なお、本書は県内の書店で販売しております（1080円）。

当協会では出版に際し、市内の図書館、幼稚園、保育所、神戸市医師会所属の産科・小児科等約500カ所に、寄贈させていただきます。

同時に、効率化や利便性のみが優先される社会に対して警鐘を鳴らし、インターネットを始め次々と開発される新しい技術とどのように付き合っていくべきかなど、子育て中の親だけでなく、普段は育児に関わりのない方々にも読んでいただける内容になっています。

いきいきライフセミナー

と き 平成29年9月9日(土) 午後2時～4時

と ころ 神戸新聞松方ホール(ＪＲ神戸駅南)

テーマ 健康長寿の秘訣

——フレイル予防から考える——

講 師 国立長寿医療研究センター

副院長／老年学・社会科学研究センター長

荒井秀典氏

参加ご希望の方は、ハガキまたは、FAXに参加者全員の〒住所・氏名・電話番号をご記入の上、当協会広報室セミナー係までお申込みください。8月1日より、先着700名の方に入場整理券をお送りします。

当日は、「『あすの健康』表紙 斎藤和郎写真展」を開催します。

がんをよく知るための講座

と き 平成29年7月18日(火) 午後2時～4時

と ころ 神戸市健康づくりセンター 健康ライフプラザ(ＪＲ兵庫駅南)
テーマ 知って得する大腸がんの最新情報―予防から治療まで

講 師 兵庫医科大学 外科学講座 下部消化管外科

教授 富田尚裕氏

参加ご希望の方は、電話にて兵庫県予防医学協会事務局広報室(☎078・855・2716)へお申込みください。
先着順に100名様まで受付をさせていただきます。

一人ひとりの健康づくりに奉仕します

公益財団法人兵庫県予防医学協会は、皆様の健康増進と福祉に寄与するために、兵庫県、神戸市、医師会などが協力して設立した公益法人です。常に新しい医学の研究、技術の向上、予防医学の普及に努め地域社会に貢献いたします。

主な事業

- ・ 疾病予防に関する知識の普及・啓発事業
- ・ 疾病予防のための健康診断及び検査事業
- ・ 予防医学に関する調査研究事業
- ・ 健康支援のための健康増進事業及び健康教育事業

編集後記

表紙写真のコウゾ(楮)は、樹皮の繊維が和紙の原料として使われます。4～5月に花が咲き、6月に木イチゴに似た実がなります。実は生食もできるそうですがあまり美味しくないとか。

いきいきライフセミナー、がんをよく知るための講座ともに多数の皆様のご参加をお待ちしています。

平成二十九年六月十五日発行
〒657-0846 神戸市灘区岩屋北町一丁目八番一号
公益財団法人 兵庫県予防医学協会

事務局広報室
☎ 078-855-2716
FAX 078-855-2765
<http://hyogo-yobouigaku.or.jp/>

表紙写真：斎藤和郎

たなべ まこと 氏
園田学園女子大学名誉教授



地蔵尊への不思議な願かけ

神戸近辺に、願かけでお参りする時、悪さをして祈ると霊験あらたかだと信じられた地蔵尊がある。

舞子公園から国道二号を西にすぐ、道路の山側に高さ三メートルもある舞子延命地蔵の坐像が祀られている。文政八年（一八二五）に無病息災と漁船の安全を祈って、御影の石



舞子延命地蔵
地蔵のわきに多くの木槌が供えられている。

屋村の石工・文左衛門に依頼して彫らせたという立派な石像だ。いつの間にか祈るところからか、たたきながら祈ると願いが叶うといわれ、周囲に多くの木槌が奉納され「たたき地蔵」と呼ばれてきたが、最近では石仏を傷つけないように、地蔵たたきは遠慮されている。



慶明のしぼり地蔵
誰の願かけか、撮影日にも紐が縛られていた。

間参ると願いが叶うとされ、古くはおこり（間欠熱）に霊験

一方、第二神明道路と国道一七五号交差点の北東、花崗（はなおか）といふ丘陵の南の農地に彫りの深い半跏（はんか）の姿の石地蔵がある。像は一メートル足らずで中世の石仏。この地蔵に願をかける時は紐や縄で縛って祈り、三・七、二十一日

の間参ると願いが叶うとされ、古くはおこり（間欠熱）に霊験があるといわれる。願いが叶ってお札に参る時、紐や縄を解く習わしで「縛り地蔵」の名で親しまれてきた。



油掛地蔵

神戸の東では尼崎市守部に「泥付地蔵」がある。参拝する人々が像に泥をぬりながら祈願したのである。慈悲深い地蔵仏に、さらに気を引いて願いを叶えてもらおうとしたのか、不思議な信仰の名残である。



泥付地蔵
武庫之荘南西の住宅地。